

2022.10.12福祉体験学習

木更津市立木更津第一小学校

5年生66名が福祉体験を行いました。アイマスク体験と高齢者疑似体験の後に、認知症の方に対する接し方についてのお話を聞きました。



視覚障がい者用具
などの展示

点字電話帳

アイマスク体験

手引き中は、周囲の様子を具体的に説明します。「あっち、こっち」ではなく、「右、左」などの言葉を使います。



高齢者疑似体験

身体機能の低下や心情を体験し、「大変なこと」「できにくいこと」などを感じ、今後困っている高齢者を見かけた際の接し方を、ボランティアさんに話をしてくれる子どもたちが多くいました。

「認知症の方に対する接し方を考えてみよう！」

講師：木更津市社会福祉協議会事務局長 高木淳佳
認知症を正しく理解し、相手を思いやる心が
ふだんのくらしのしあわせにつながります。



一小中央地区民生委員、主任児童委員、福祉教育ボランティア11名が安全見守りと指導をしてくださいました。ありがとうございました。